

2023 年度事業報告

1. 『公益目的事業』

(1) 地域におけるセーリングスポーツ・レクリエーション活動による育成普及と振興事業

- ① 地域でのセーリング教室、海洋教室への協力（呉市海洋教室、福山市民レガッタ倉橋ハンザクラブの応援）
- ② ハンザ体験会 2023 年 10 月 1 日広島県パラスポーツ協会主催で海上保安大学校においてハンザ体験会の実施 33 名参加。来年度より呉市主催でインクルーシブ・スポーツ・フェスタの開催と呉セーリング連盟独自の体験会の実施。
- ③ 広島セーリングスクールの円滑な運営と新規会員の増強を目的とした体験会の実施（3 回実施）
- ④ 企業、学校等を対象としたセーリング体験会（レクリエーション）の実施
中外テクノファミリーデー（2023. 7. 29）、マツダプラント技術部（6/24）
- ⑤ 各所属団体のOBを対象とした「ハンザOB戦」を実施して会員の増強（2023 年 10 月実施 10 チーム約 80 名の参加）
- ⑥ 修学旅行生のハンザ試乗体験会の推進（実施無し）
- ⑦ SDGs 推進を目的とした環境プログラムの実施（ビーチクリーン実施）
（SDGs レース、ビーチクリーン、プラスチック削減 等）

(2) 障害者を含むセーリングスポーツ・レクリエーション活動による育成普及と振興事業

- ① 「ひろしまピースカップ」と「パラセーリング」大会への参加と交流
- ② 障害者試乗会（広島市立特別支援学校、広島市福祉センター、ぷかぷか体験会）
- ③ 各地のハンザ大会等に参加し、各地域の仲間と交流を図り自立をめざす
- ④ ハンザやOPを使用し練習会等を通じて障害者を含むセーリングの普及を行う

(3) 安全活動推進事業

- ① 安全講習会の実施（メンバーズミーティング）→メンバーズミーティングにて実施した
- ② 救助艇の運行方法の講習と管理指導→メンバーズミーティングにて実施した
- ③ 台風等、自然災害に対する指導→メンバーズミーティングにて実施した
- ④ 救急救命、AED 講習会の実施→メンバーズミーティングにて実施した

(4) マリーナ利用事業（関連施設等の運営に対する援助及び参画事業）

- ① 施設の備品、消耗品の充当→通年で実施
- ② 海洋気象状況の情報提供→通年で実施
- ③ 競技艇・コーチボート運搬に使用するトレーラー及び備品用具の維持管理及び貸与→通年で実施
- ④ 県連艇（競技艇、救助艇）の更新及び維持管理→通年で実施

(5) 大会等の開催、派遣事業及び育成強化等の競技力向上事業

- ① 競技会開催事業（年間レース日程の調整と決定）
 - (ア) 主催事業
県春期選手権、夏期オープン選手権（国体県予選）、会長杯、全日本チームレース（以上 4 大会）
 - (イ) 共同主催

ひろしまピースカップ&パラセーリング全日本選手権、全日本OPチームレース選手権大会、中国インカレ、セールヒロシマ、県高校春期選手権、県高校総体、高校新人選手権、県ジュニア選手権大会、呉みなとまつりヨットレース、鯛網ヨットレース、福山市長杯、仙酔島一周レース、TOMOディンギーカップ、広島市シングルハンド選手権

- (ウ) 競技艇計測・登録
競技艇の年度登録実施、県連計測の実施
- (エ) 国際競技規則の運用事業
チームレースクリニック、レース運営研修会、ルール講習会の開催（2023年3月NJ-B講習会）
- (オ) ジャッジ養成、資格認定講習事業
ローカルレースオフィサー講習会の開催（2023年10月開催40名参加）
- ② 派遣事業
 - (ア) 大会役員派遣（国体への役員派遣等）（2023年10月鹿児島国体1名派遣）
 - (イ) 中国四国連絡会への参加（2024年2月山口 2名参加）
 - (ウ) JSAF 専門委員会への参加（ルール委員会、レースマネジメント委員会）
（ルール委員会：藤井氏、レース委員会：大原氏、松尾氏参加）
- ③ 強化事業
 - (ア) 鹿児島国体目標得点 30点 中長期目標 30点 総合8位
天皇杯14位（16点）皇后杯13位（8点）
豊澄 成光選手：少年男子ILCA6級 優勝
豊澄 麻希選手：少年女子ILCA6級 優勝
 - (イ) 国体選手強化計画実施（県体協補助事業）→随時実施
 - (ウ) 技術力向上のため、優秀なコーチを招聘→随時実施
 - (エ) 日帰り練習会、県内合宿、県外合宿等の計画の立案と実施→随時実施
 - (オ) 選手の国内外の遠征申請→随時実施
- (6) セーリングスポーツを通じて、国際交流と関係団体との相互連携事業
- ① 海の祭典、図画展等への協力
- 2. 『活動拠点収益事業』
 - (1) 自動販売機売上事業→通年で実施
 - (2) 親水公園清掃事業→通年で実施
- 3. 『会員向け事業』
 - (1) JSAF、HSAF 会員が、楽しく、また生涯スポーツとして永くセーリング活動ができる支援事業→通年で実施
 - ① メンバーミーティングの開催、会報の発行、ホームページの刷新とフェイスブックなどの管理→通年で実施
 - ② JSAF 会員登録、団体登録、バッジテスト認定登録、小安協などの諸手続き→通年で実施
 - ③ 表彰、感謝状の贈呈（県・市体協表彰推薦等）→通年で実施
 - ④ 資格取得希望者に研修会、講習会への参加を促し資格の取得推進→通年で実施
 - (2) 施設等整備推進プロジェクト
 - ① 親水緑地公園と空港跡地の活用と整備について調査研究及び提言→県庁港湾課と調整中
 - (3) 新委員会設置プロジェクト

- ① (仮称) レディース委員会や (仮称) 環境委員会などの新委員会設立に向け調査
研究及び準備

4. 『法人会計』

上記の1～3の事業の円滑なる運営事業→通年で実施

下記表彰を受賞しました。

- ・ 広島セーリングスクール
文部科学大臣より スポーツ優良団体表彰
広島県知事より スポーツ優良団体表彰
- ・ 公益財団法人広島県セーリング連盟
広島県パラスポーツ協会より 功労賞